

## 2020年東京オリンピックに向けて ホッケーフェスタ開催



9月26日(土)、しながわ中央公園(西品川1-27)で、ホッケーフェスタが行われ、約900人の方がホッケーの魅力を感じました。このイベントは、ホッケーの体験や観戦を通して、多くの人に競技の魅力を感じてもらい、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運を高めることを目的に、品川区と公益財団法人品川区スポーツ協会が主催し、一般社団法人東京ホッケー協会協力のもと実施されました。

ホッケーは10人のフィールドプレイヤーとゴールキーパーでチームを構成し、スティックを使ったドリブル、パス、シュートで相手ゴールにボールを打ち込むスポーツです。

会場では、東京の社会人チーム「メトロ東京ホッケークラブ」と昨年の日本リーグ覇者で全日本選手権三連覇中の強豪「名古屋フラータル」とのエキシビジョン・マッチが行われ、観客はトップレベル選手のスピードと迫力、華麗なドリブルやパスワークに魅了されていました。

また、ホッケー教室の最終回を兼ねたこの日は、教室参加者約100名が成果発表の場として小学生の部3チーム、大人の部6チームに分かれて、ミニゲーム大会で対戦しました。

ホッケー教室とは、ホッケーに親んでもらうため、6月から9月にかけておこなった区主催の初心者向けホッケー教室です。講師は東京ホッケー協会のスタッフや「メトロ東京ホッケークラブ」の選手たちが務めました。教室初回では、初めて持つスティック、慣れない動きに戸惑いながら練習に励んでいた方も、教室の回が進むにつれパスやドリブルは徐々にすばやくなり、ミニゲーム大会では自信を持ち楽しんでプレーする様子が見られました。最終練習日に行ったアンケートでは今後のホッケー活動について「チームを作って活動したい」「教室があれば参加したい」と回答した方が全体の8割を超えました。

その他、区内唯一ホッケー部のある小野学園女子中学・高等学校のホッケー部とそのOGによるデモンストレーション、誰でもホッケーの体験ができるコーナーの設置、日本音楽高等学校や青稜中学校・高等学校によるダンスや演奏、やきそば等の各種模擬店など、多くの団体の協力により会場内は大いに賑わいました。



華々しいファンファーレで開会セレモニーがスタート。(日本音楽高等学校吹奏楽部の皆様)



狙いを定めて、シュート！子どもから大人までホッケーを体験しました。(体験コーナーの様子)



各チームが優勝を目指して頑張りました。(小学生の部ミニゲーム大会の様子)



必死の攻防。チームの連携プレーも多く見られました。(大人の部ミニゲーム大会の様子)



一糸乱れぬダンスに観客は魅了されていました。(日本音楽高等学校ダンス部の皆様)



華やかなダンスで会場を盛り上げました。(青稜中学校・高等学校ダンス部の皆様)



ポップな楽曲に会場内は楽しい雰囲気に。(青稜中学校・高等学校吹奏楽部の皆様)



白熱のエキシビジョン・マッチ。(メトロ東京ホッケークラブ VS 名古屋フラーテル)





各種模擬店が出そろい、売店コーナーは大賑わい。  
(協力団体の皆様)



現役選手によるデモンストレーション。(小野学園女子中学・  
高等学校ホッケー部とそのOGの皆様)

\*\*\* ホッケーフェスタ \*\*\*

実行委員会

- ◆品川区スポーツ推進委員会
- ◆品川区青少年対策地区委員会連合会
- ◆東京商工会議所品川支部
- ◆品川区商店街連合会
- ◆一般社団法人しながわ観光協会
- ◆公益財団法人東京青年会議所
- 品川区委員会
- ◆ケーブルテレビ品川
- ◆青少年地域貢献ボランティア団体  
「しながわ役立ち隊」
- ◆品川区職員被災地支援  
ボランティア団体「みゃっこ隊」

協力・支援団体のみなさま

- ◆社会福祉法人品川区社会福祉協議会
- ◆社会福祉法人品川総合福祉センター
- ◆品川区青少年対策  
荏原第二地区委員会
- ◆品川区青少年対策  
大崎第二地区委員会
- ◆しながわオヤジホールディングス
- ◆寺田倉庫株式会社
- ◆ダウ・ケミカル日本株式会社
- ◆パナソニック株式会社
- ◆レストランKURA
- ◆しながわ水族館
- ◆日本音楽高等学校
- ◆青稜中学校・高等学校
- ◆小野学園女子中学・高等学校
- ◆東京農業大学ホッケー部
- ◆国土交通省
- ◆日本ブラインドサッカー協会